

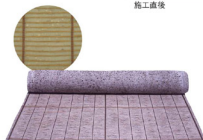
耐浸食性・保温性に優れた簾形状の植生シートです!!



施工直後



施工後4か月



特長

- ① 加工紙をスタple状に編んだシートです。
- ② 耐浸食・保温性に優れ、確実にのり面を保護します。
- ③ 主構成材料は、分解性の素材ですので自然に還ります。

薄織の機能

夜露程度のわずかな水分でネットから離れ、凹凸面に均一に密着します。

薄織の高い柔軟性は乾・湿に左右されず、発芽時期まで種子を確実に守ります。

耐浸食性能

項目	性能 (%)
種子吹付工	66.7%
ペーパール工	98.9%
封閉区(裸地)	0%
ネット利用 種子吹付工	90.9%

■封閉区(裸地)の耐浸食性能を基準(a)とした各工法の相対値です。
試験条件 ●土質: マサ土 ●土壌深度: 25mm
●勾配: 1:1.5 ●雨量強度: 100mm/h(1時間連続降雨)

保温性能

地表温度: -0.2°C
ネット温度: 3.7°C

試験条件 ●土質: 粘性土 ●測定機器: サーモレコーダーTR71

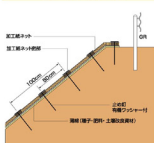
標準規格

製品規格		ネット				1袋入数	備考
幅	長さ	材質	形状	色	密度間隔		
1m	10m	3コー加工紙 タテレーヨン糸・生分解性プラスチック糸	1重編ネット	ブラウン	縦方向50cm	50m ²	有機ワッシャー付

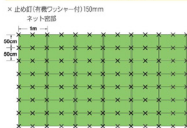
施工方法

- ① のり面の雑草木、浮土砂、浮石などを除去し、マットが密着するよう清掃を行う。
 - ② のり肩部を10cm程度巻き込み、薄織の付いている面をのり面へ密着するように展開する。
 - ③ 横の重ね幅は2cm程度、縦の重ね幅は10cm程度とする。
 - ④ シートは、ネット密部を等高線状に展開する。
 - ⑤ 所定本数の止め釘を規定の間隔・箇所に取り込み密着させる。
- (注)降雨時の施工は避けてください。

張付方法



止め釘打込み位置



フック形状、打込み位置については標準として示しておりますが、現地条件に合わせて適宜変更してください。